

くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2020. 6. 18 NO. 280

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610

新型コロナ対策に係る追加の補正予算を可決 事業者・区民への区独自の支援策実施へ

中小事業者への支援

■家賃助成

国の持続化給付金の対象となる中小事業者の家賃について、オーナーが緊急事態宣言下の4月及び5月分の家賃を減額した場合、オーナーに対して、減額分の2分の1を助成し、テナントの家賃負担の軽減を図る。

対象店舗 中小事業者が営む区内店舗

対象期間 令和2年4月及び5月分

助成額 減額分の2分の1

(1店舗につき上限20万円)

申請期間 6月18日～8月31日

■廃業した事業者への支援

新型コロナウイルス感染症の影響により廃業した事業者に対して、廃業に係る負担軽減等を図るため、廃業後に発生する店舗の家賃相当分の費用を助成。

対象者 区内で店舗を営んでいて、令和2年4～5月に廃業した事業者

助成額 1事業者上限90万円

(廃業後に発生する店舗の家賃相当分)

申請期間 6月18日～8月31日

※ 詳細は杉並区ホームページをご覧ください。

総額18億円余計上

今回の補正予算には、中小事業者支援のための家賃助成、ひとり親家庭への給付金や就学援助

り入れ、総額は18億円余です。

財源は、主に新型コロナウイルス対策
地方創生臨時交付金などの国庫
支出金(約14億円)ですが、区

杉並区議会第2回定例会は、6月17日閉会しました。閉会日前日の16日、新型コロナウイルス感染症対策に係る追加の補正予算(第5号)が提案され、賛成多数で可決されました。

助世帯への昼食代補助、文化・芸術活動への支援として、舞台などの公演への助成や、劇場等を運営する事業者への給付金に要する経費などが盛り込まれました。(概要は裏面をご覧ください)

党区議団の要望実る

杉並区は、新型コロナウイルス対策として、発熱外来の設置や、新型コロナウイルス患者受け入れによる基幹病院の減収への助成などは先進的に取り組んできましたが、事業者や区民への支援策は遅れていました。

こうした状況のもと、党区議団は、区への申し入れや議会論戦で、店舗への家賃助成、就学援助世帯への昼食費補助、ひとり親世帯への経済的支援などの早期実施を求めてきました。

審議の中で、党区議団は「困窮する区民や事業者に対し、区が支援に踏み出したことは重要な前進。今後、施策を充実させていくよう求める」と意見を述べ、賛成しました。



杉並区文化・芸術発信の場
継続給付金申請要領

新型コロナウイルスの感染拡大により、文化・芸術発信の場となる劇場やホール等が営業自粛に追い込まれ、再開後も施設運営に影響が続くことから、感染拡大対策を講じながら文化・芸術を発信する施設運営事業者へ、国の持続化給付金に上乗せして給付金を支給します。

【給付金額】 1施設当たり 個人：20万円 法人：40万円
【受付期間】 令和2年6月18日(木)～令和3年1月29日(金)必着
【提出方法】 郵送

詳細は杉並区ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算の概要

11事業 18億1488万2千円

- 防災施設整備 1077万2千円
震災救済所等で使用する新型コロナウイルス感染症対策物品（プライベートテント）購入費。
- 文化・芸術の振興 2億3120万円
感染症対策を講じて実施する舞台などの公演への助成や、劇場等運営事業者への給付金の支給、日本フィルハーモニー交響楽団の活動支援に要する経費。
- 中小企業支援 1億8400万円
中小事業者支援のための家賃助成。廃業した事業者への支援に要する経費。
- 生活困窮者等自立促進支援事業 7億7268万3千円
住居確保に係る給付費及び給付事務に係る経費。
- ひとり親家庭に対する給付金の支給 5728万2千円
児童育成手当世帯への区独自の給付事業を実施するための給付費及び給付事務に要する経費。
- ひとり親家庭に対する給付金の支給 4億4328万6千円
児童扶養手当受給世帯への給付事業を実施するための給付費及び給付事務に要する経費。
- 区立公園等での見守り 3505万円
新型コロナウイルス感染症の影響により失業した者等の人材を活用し、ソーシャルディスタンスの確保等適正利用を促す見守りや、遊具の消毒を行うための巡回を実施。
- 特別支援教育 792万円
済美養護学校スクールバス増便の経費。
- 小学校就学援助認定世帯への昼食代支援 4003万3千円
就学援助認定世帯に対し、4・5月分（学校休業中）の昼食費相当額を補助。
- 中学校就学援助認定世帯への昼食代支援 2009万6千円
就学援助認定世帯に対し、4・5月分（学校休業中）の昼食費相当額を補助。
- 会計年度任用職員（短時間）人件費 1256万円
学校再開時に伴う教員の負担軽減を目的として事務補助を行うスクールサポート・スタッフを増配置するため、会計年度任用職員（短時間）の雇用に要する経費。

■区内・期日前投票所の開設スケジュール

選挙期間		投票日
6/19（金） ～6/27（土）	6/28（日） ～7/4（土）	7/5（日）
杉並区役所（中棟 6階第4会議室）のみ （午前8時30分～午後8時）	杉並区役所（中棟 6階第4会議室）、荻窪地域区民センター、西荻南集会所など （14カ所） （午前8時30分～午後8時）	杉並区役所、小中学校など（67カ所） （午前7時～午後8時）

都知事選挙が7月5日投票で行われます。6月19日から期日前投票も可能です。詳しくは杉並区選挙管理委員会へ。
電話：03（3312）2111（代表）

東京都知事選挙
告示日：6月18日（木）
投票日：7月5日（日）